

内容

- 育てよう 次代を担う子どもたちの生きる力!
- 教育改革のさらなる推進!  
次代を担う「人」づくりをめざして、新たな「教育県ひろしま」を創造
- やりがい ～「人づくり」の現場から～第3回
- おでかけガイド
- なるほど教育! おしえて広場Vol.6

学校 家庭 地域

# く り つ ぶ

学校を変える。教育が変わる。

平成19(2007)年 3月31日発行 広島県教育委員会

平成19年度「教育改革」施策特集

# 育てよう 次代を担う子どもたちの 生きる力!

広島県教育委員会では、「人」づくりを基本政策の第一の柱に位置づけた県総合計画「元気挑戦プラン」に基づき、子どもたちが将来、自立した社会人として活躍できるよう、「知・徳・体」の基礎・基本の定着を徹底するとともに、「夢を育てる環境づくり」を進めます。また、これらの基盤となる「ことばの教育」や「キャリア教育」、「食育」の推進に取り組みます。



家庭・地域では

家庭・地域の教育力が、子どもたちの伸びやかな成長の土台です! みんなで安心して暮らせる・学べる環境づくりを進めましょう。

NEW

## 放課後子ども教室推進事業

●子どもの放課後の居場所を増やし、活動内容も充実  
安全・安心な子どもの活動拠点をつくり、  
みんなで子育て支援社会をめざしましょう!  
次世代育成支援の観点から、「放課後児童クラブ」と連携し、子どもたちを対象とした安全・安心な活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、交流活動などの取組みを推進します。



## 「食べる!遊ぶ!読む!」で生活リズムを整えよう

「食べる!遊ぶ!読む!」  
キャンペーン実施中  
毎日朝食をとる、適切な運動をする、十分な睡眠時間をとるなど、基本的な生活習慣を身に付けることは、子どもの学力・体力の向上や豊かな心の育成につながります。「食べる!遊ぶ!読む!」で基本的な生活習慣を身に付けましょう。



## 「食べる!遊ぶ!読む!」応援プロジェクト

●家庭教育の大切さを知ろう!  
皆さんの取組みを応援  
「食べる」「遊ぶ」「読む」をテーマに活動する地域グループへの支援や、保護者の皆さんとの交流会などを実施します。「元気な広島っ子」を育てるために、地域活動に気軽に参加しましょう!

学校での取組みについて 詳しくは、中面へ! ➡

● お知らせ ● 盲・ろう・養護学校の学校名が変わります。(平成19年4月1日から改正)

|            |                |             |               |             |               |
|------------|----------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
| 広島県立盲学校    | 広島県立広島中央特別支援学校 | 広島県立西条養護学校  | 広島県立西条特別支援学校  | 広島県立呉養護学校   | 広島県立呉特別支援学校   |
| 広島県立広島ろう学校 | 広島県立広島南特別支援学校  | 広島県立広島西養護学校 | 広島県立広島西特別支援学校 | 広島県立庄原養護学校  | 広島県立庄原特別支援学校  |
| 広島県立尾道ろう学校 | 広島県立尾道特別支援学校   | 広島県立廿日市養護学校 | 広島県立廿日市特別支援学校 | 広島県立広島北養護学校 | 広島県立広島北特別支援学校 |
| 広島県立広島養護学校 | 広島県立広島特別支援学校   | 広島県立福山北養護学校 | 広島県立福山北特別支援学校 | 広島県立沼隈養護学校  | 広島県立沼隈特別支援学校  |
| 広島県立福山養護学校 | 広島県立福山特別支援学校   | 広島県立三原養護学校  | 広島県立三原特別支援学校  | 広島県立黒瀬養護学校  | 広島県立黒瀬特別支援学校  |

# 確かな学力、豊かな心、健やかな体を育てるため、知・徳・体の基礎・基本の定着を徹底します。

## 知 基礎・基本を徹底し、自ら「確かな学力」を育てます

基礎・基本を徹底し、自ら「確かな学力」を育てます  
 学び自ら考える力などの

県全体の学力の定着状況を把握し、各学校がそれぞれの課題や状況に応じた授業改善につなげるために、学力調査を実施します。また、文部科学省による全国学力・学習状況調査は、4月24日(火)に実施されます。

**「基礎・基本」定着状況調査(6月)**

- 調査対象/県内全公立小学校(小学部)第5学年・全公立中学校(中学部)第2学年
- 実施教科/国語、算数・数学、英語

**広島県高等学校共通学力テスト(11月)**

- 調査対象/全公立高等学校第1学年・第2学年
- 実施教科/国語、数学、英語

学力の定着状況を分析

授業の改善計画を作成

**授業改善**

※文部科学省による全国学力・学習状況調査(4月)

- 調査対象/小学校(小学部)第6学年、中学校(中学部)第3学年の全児童生徒
- 実施教科/国語、算数・数学

## 徳 生命を大切にし、他人を思いやる「豊かな心」を育てます

生命を大切にし、他人を思いやる「豊かな心」を育てます  
 とともに、夢や希望を持つなどの

**心の元気を育てる道徳教育推進リーダー養成事業**

各市町教育委員会が推薦した教員を対象に、多様な研修を実施し、各市町の道徳教育を推進するリーダーとなる人材を育てます。

**23市町道徳教育推進協議会**  
(各学校道徳担当者が参加)

参加  
波及

研修企画  
指導助言

**広島県教育委員会**

**推進リーダー養成プログラム(計23人)**  
 実践報告、演習、授業研究・協議、講義などの実施

**広島県道徳教育推進連絡会議**

**指導主事による指導助言**

**不登校児童生徒支援モデル事業(県内3市を指定)**

小・中学校20校を対象に家庭訪問指導支援員を配置し、不登校傾向にある児童生徒やその保護者を支援します。また長期にわたる不登校児童生徒へは、ボランティア活用による家庭学習や体験活動などの支援を行います。

## 体 活力ある生活の基盤となる、「健やかな体」を育てます

活力ある生活の基盤となる、「健やかな体」を育てます  
 体力や運動能力を養うために

体力・運動能力調査を引き続き実施するとともに、体育実技ボランティアの活用などにより、児童生徒が豊かで活力のある生活を営む上で必要な体力・運動能力の向上を図ります。

**●体力・運動能力調査の実施**

児童生徒の体力・運動能力調査を実施することにより状況を把握し、各学校での取組みの基礎資料とします。

- 調査対象/公立小・中・高校生(抽出調査)
- 調査内容/体力テスト(50m走、反復横とびなど8種目)

運動大好き「こどもっ子」の育成

**●体力づくり推進体制の充実**

各学校の推進リーダーを中心とし、教育活動全体を通じた取組みの充実を図ります。

**NEW!** **●体育実技ボランティアの派遣**

小学校の体育科の授業に大学生の体育実技ボランティアを派遣し、児童が運動の楽しさや喜びを味わえるようにします。

- 派遣対象校/公立小学校
- 派遣ボランティア/県内4大学 20人

## 信頼される学校づくり

広く社会から信頼される質の高い教職員を育成し、学校が教育の場として本来持っている力を十分に発揮できる環境をつくり出します。

- 教職員指導力向上事業**  
「新任学年主任」を対象とした研修を新設するなど、経験年数や職能成長に対応した研修を行い、教職員の資質・指導力の確実な向上に取り組みます。
- 人事管理適正化プロジェクト事業**  
教職員の能力と意欲を高めるために、研修制度や人事評価制度、給与制度といった人事管理に関する諸制度を、人材育成の観点から総合的に実施してまいります。

**NEW!** **グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業**

将来、国際社会で活躍できる児童生徒を育てます。

**国際交流体験プロジェクト(年間10日間)**

- 国際交流体験活動(高校生:50人、留学生:30人)
- 高校生と留学生とが協力し、自分たちの手で国際交流のイベントや意見発表会を、1年間かけて企画し開催します。
- インターナショナル・セミナー(年間9日間)  
世界を舞台に活躍している各界の人々との意見交換などを行います。
- コミュニケーション・プロジェクト
- イングリッシュキャンプ(中学生:200人/2泊3日、高校生:200人/4泊5日)  
外国語指導助手とともに、「Good morning.」から「Good night.」まで、英語のみの生活を送ります。ドラマの創作、身近なテーマについてのディスカッションなどを通して、英語の力を高めます。

**世界への架け橋プロジェクト**

- 世界とのふれあい講座:世界を舞台に活躍する人による講演
- 日本の伝統文化ふれあい講座:伝統文化継承者による講演  
日本人としての自覚を高め、国際理解への意識啓発を進めます。

**小学校英語教育支援プロジェクト**

- 小学校10校程度を英語活動の拠点校に指定し、実践的な取組みを推進します。

## 教育内容をさらに充実・発展させる取組み 段階に応じて系統的に取り組みます!子どもたちに論理的に考える力、自立するための力、生活習慣を身に付けさせます。

## ことばの教育

**全23市町で子どもたちに確かな「ことばの力」を育みます**

広島県では、子どもたちに学習や生活の基盤となる「ことばの力」を育成することをめざし、平成15年度から全国に先駆けて「ことばの教育」に取り組んでいます。平成19年度は、その取組みを一層充実します。

**「ことばの教育」ステップ・アップ事業**

複数の学校で構成する研究地域を全市町に指定します。研究推進の中心的な役割を担う教員(ステップ・アップ・リーダー)を中心に、「言語技術」をすべての教科で効果的に活用する指導方法などを開発し、研究地域から各市町内に普及します。

**「言語技術」の指導方法**

- 主語、述語の整った文で答える
- 自分の考えの根拠を述べる
- 場面や目的に応じて相手に分かりやすく話す
- 全体から部分へという順序で説明する など

**各教科で活用**

|    |    |    |    |     |
|----|----|----|----|-----|
| 国語 | 社会 | 算数 | 数学 | ... |
|----|----|----|----|-----|

**普及**

- 指導者養成講座の開設  
「ことばの教育」を推進する教員を養成
- DVDの作成・配付  
「言語技術」を取り入れた各教科の授業を記録したDVDを配付
- 実践交流会の開催  
教員や保護者などを対象に研究地域などの取組みの成果を発表

**引き続き取り組みます**

- 発表の場  
「ことばの輝き」優秀作品コンクールの実施  
感動体験ジュニア・レポーターの認定
- 県民運動の展開  
ことばについて考える100人委員会による啓発

## キャリア教育

**社会人として自立するための資質や能力を育みます**

小・中・高校を通して、児童生徒の一人一人が将来社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育む教育に取り組みます。

- キャリア教育実践モデル開発事業**  
キャリア教育の学習指導案や教材などの有効性を検証し、「キャリア教育実践の手引き」を作成して全県に普及していきます。
- キャリア・スタート・ウィーク推進地域事業**  
子どもたちの勤労観、職業観を育むために、平成17年度から、中学生の5日間の職場体験(キャリア・スタート・ウィーク)を県内各地で実施しています。これまで12市町で取り組んでいましたが、引き続き、全県展開をめざし、拡充していきます。
- キャリア教育コーディネーターセミナー**  
企業などと連携するコーディネーター力を養うセミナーを開き、学校におけるキャリア教育の推進を担う教員を育成します。
- 広島県キャリア教育推進フォーラム**  
モデル地域の取組みの紹介、児童生徒の体験発表などを通して、広く県民の方々へキャリア教育の意義を広めます。

## 食育

**学校等における食育推進事業**

**子どもたちが健全な食生活を実践するよう食育の充実を図ります**

学校における食育推進リーダーを養成するとともに、栄養教諭を配置し、優れた食育の取組みを広めていきます。また、家庭や地域へ学校の取組みを紹介し、食をはじめとする望ましい生活習慣の必要性について、情報発信していきます。

# 学校では 教育改革のさらなる推進!

平成19年度「教育改革」施策特集 次代を担う「人」づくりをめざして、新たな「教育県ひろしま」を創造

各学校では、こんな取組みをします!

## ●特別支援教育では

**特別支援教育充実事業**

- 一人一人の教育的ニーズに応じて、専門性に基いたきめ細かな教育を実施します。

例えば

- 特別支援教育授業改善推進事業  
授業改善研究指定校を指定し、教育課程や授業を改善
- LD等の専門家巡回相談事業  
大学教授、医師などの専門家による小・中学校などへの巡回相談、校内研修の支援など

**NEW!** **特別支援教育ビジョン策定事業**

- これまで取り組んできた障害児教育ビジョンを基にしながら、学校教育法の改正を踏まえ、15人程度の諮問機関を設置し、次のことを検討する予定です。
- どの学校が何の障害に対応するのかという設置形態の見直しを含めた特別支援学校の再編整備
- 職業的自立を促す教育の充実や軽度の知的障害のある生徒を対象とした高等特別支援学校の設置
- 幼稚園、小・中・高等学校における特別支援教育の充実

## 盲・ろう・養護学校は「特別支援学校」へ

平成19年4月1日より学校教育法の一部改正が施行され、以下の3つが変わります。

- 特別支援学校の創設  
盲・ろう・養護学校が特別支援学校に変わります。
- 特別支援学校がアドバイス  
特別支援学校は、小・中学校などへ特別支援教育の助言・援助を行います。
- 幼稚園、小・中・高等学校で特別支援教育を推進  
LDなどを含む障害のある幼児児童生徒に適切な教育を実施します。

## ●幼稚園では

**教育・保育内容の充実(幼児教育推進モデル事業)**

- 「基本的生活習慣の定着」と「コミュニケーション力の育成」に向けた幼児教育指導資料を作成・配付し、幼児教育の推進・充実を図ります。

**幼児教育推進研究協力者会議**

モデル幼稚園での実践・研究に対して助言を行います

**モデル幼稚園(2園)**

効果的な指導方法、モデル的な教育課程などの研究を行います

**幼児教育指導資料の作成・配付**

- モデル幼稚園において研究し、改善された効果的な実践事例

**成果の普及**

- 県内全幼稚園、保育所への指導資料配付
- 各種研修会を活用した普及
- モデル幼稚園における公開授業など

## ●小学校では

**少人数授業によるきめ細かな指導**

- 生活習慣や学習習慣を身に付けるため、小学校1・2年生を対象に、少人数授業や複数教員による指導を行います。

**小学校における生徒指導体制の充実**

- 対人関係や学力などのさまざまな不安の解消を図り、不登校の未然防止などに役立てるため、非常勤講師を配置して小学校6年生への少人数指導を行います。
- 不登校の未然防止や学校復帰に向けて意欲的に取り組む「不登校対策実践指定校(小学校60校・中学校30校)」を指定し、生徒指導体制の整備や小・中学校の連携を強化します。

**NEW!** **理科教育の充実(サイエンス・コラボ・ティーチャー事業)**

- 小学校5・6年生の理科の授業における観察、実験の充実を図り、児童の自然の事物・現象および科学技術に対する興味・関心を高めるとともに、学習意欲の向上を図るため、次のような支援を行います。
- 授業における観察、実験を補助する理科支援員を配置します。
- 大学や企業などの研究者や技術者を特別講師として派遣し、科学技術と実生活とのつながりを実感させる実験などを行います。

## ●中学校では

**少人数授業プロジェクト**

- 国語・数学・英語の基礎学力定着をめざして、習熟度別指導などの少人数授業で一人一人に応じたきめ細かな指導を行います。

**1クラスが30人を超える学校に非常勤講師を配置**

- 中学校1年生はつらつプラン  
小学校から学習環境が大きく変わる中学校1年生に基礎・基本の確実な定着を図ります。
- 中学校2・3年生への習熟度別指導  
基礎・基本の確実な定着に加え、理解力・応用力を高めます。

次世代の人材育成を支援する取組みを、地域へと広げていきます

各界の第一人者が講師となり、中・高校生を対象に自らの体験を伝えたり問題解決能力などを磨くワークショップを行ったりする「パイオニアスピリット養成セミナー」を、今年度も開催。目標に向かってチャレンジする高い志と社会貢献への意欲、実践力を育むこの取組みを地域へと広げるため、「地域版セミナー」の開催に向けたプレセミナーへの支援につなげていきます。

## ●高等学校では

**すべての生徒に、主体的・計画的に学び続ける意欲や論理的思考力、表現力などを育む取組みを強化**

**高等学校学力向上対策事業**

- 全県立高等学校で、共通学力テストを実施し、基礎・基本の確実な定着を図るとともに、学習意欲、大学教員による模擬授業などを行い、各学校の特色や生徒の実態に応じ、創意工夫を生かした総合的な学力向上対策を進めます。
- 「進学指導拠点校(5校)」 「進学指導重点校(15校)」を指定し、学力向上をめざした実践的で先導的な取組みを進めます。
- 合同パワーアップ講座(拠点校・重点校ごとの合同学習会)などを実施します。

## 職業教育を推進

**NEW!** **職業教育推進事業**

- 本県の産業を担う将来の「スペシャリスト」として必要な資質・能力の向上を図ります。
- 「高度な資格取得挑戦プロジェクト」では、複数の学校の生徒による合同合宿を実施し、高度な資格取得への挑戦を支援します。(対象資格:毒物劇物取扱責任者、第一種電気工事士、日商簿記検定、ファイナンシャルプランニング技能検定、全国高等学校家庭科技術検定1級(3種目)、介護福祉士)

**「高校生スペシャリストの祭典」の開催**

- 地域や産業界の協力を得て、専門高校生が産業教育に関する学習の成果を発表します。

# おでかけガイド

詳細については、各施設にご確認ください。

**広島県立美術館** ☎082(221)6246  
広島市中区上鞆町2-22

## 特別展 始皇帝と彩色兵馬俑展

- 期間/4月7日(土)～5月20日(日)
- 内容/司馬遷の「史記」を背景に、中国考古学の最新の成果を展示。中国国外初出品となる「彩色兵馬俑」をはじめ、貴重な文化財124件を紹介。

**広島県立歴史博物館** ☎084(931)2513  
福山市西町2-4-1

## 春の企画展 中世からのメッセージ 一遺跡が語るひろしまの歴史一

- 期間/4月27日(金)～6月17日(日)
- 内容/中世考古学の最新の研究成果と、県内の中世遺跡の調査成果を紹介し、ひろしまの中世社会の特徴を描き出す。

**広島県立歴史民俗資料館** ☎0824(66)2881  
三次市小田幸町122

## 春の特別企画展 神々に捧げられた絵画 一広島県の絵馬史一

- 期間/4月20日(金)～6月10日(日)
- 内容/厳島神社が所蔵する絵馬を中心に、県北地域の神社に伝わる絵馬などを展示し、絵馬の歴史や信仰について紹介。

**頼山陽史跡資料館** ☎082(542)7022  
広島市中区袋町5-15

## 第81回展示 五月人形と書画

- 期間/開催中～5月6日(日)
- 内容/頼家に伝わる資料をはじめ、三次人形など多様な五月人形と、端午の節句にかかわる書画を展示。

**縮景園** ☎082(221)3620  
広島市中区上鞆町2-11

## 茶摘茶会

- 日時/5月6日(日)
- 内容/古くから八十八夜に行われてきた茶摘の行事に併せた、新茶と抹茶の接待による茶会。茶摘みや茶揉みを見学できる。(上田宗箇流和風会)

**広島県立図書館** ☎082(241)2299  
広島市中区千田町3丁目7-47  
広島県情報プラザ内

## おはなし会

- 日時/4月14日(土)、28日(土)11時～11時40分  
※毎月第2・4土曜に実施
- 内容/図書館司書やボランティアによる児童資料の読み聞かせ。
- 参加費/無料

## ひろしまおはなしの旅2007

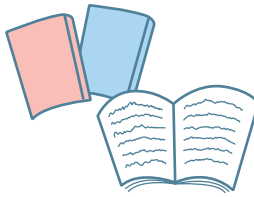
- 日時/4月21日(土)11時～おはなし会、22日(日)13時30分～図書館探検隊
- 内容/図書館司書や県立図書館中・高校生ボランティア「来(ら)いぶらり・フレンズ」が児童資料の読み聞かせや、普段は見ることのできない地下書庫をクイズ形式で案内。
- 参加費/無料



## 資料展示

### 「図録で見る美術展覧会 ～ひろしまの美術館へようこそ!」

- 期間/開催中～5月中旬まで ※月曜・祝日休館
- 場所/展示コーナー
- 内容/過去に広島県にやってきた名画・名宝などの美術品の数々を、図書館が所蔵する美術館カタログや図録で紹介し、回顧する資料展示。



# やりがい

～「人づくり」の現場から～

「できるようになる楽しさ」を体験するために

県立広島中央特別支援学校 教諭  
三浦憲一さん



高い専門性に基づく指導力で特別支援教育の推進に努め、大学や研究機関へ自らの実践を公開。文部科学大臣優秀教員表彰受賞、県教育奨励賞受賞、エキスパート教員。

- Q どんな思いで授業に取り組んでいますか?
- A 単に「楽しい」だけでなく、「分かっていく楽しさ」「できるようになる楽しさ」を味わえるものになりたいと心掛けています。
- Q 工夫していること、気を付けていることなどは?
- A 子どもの全体像をつかむために、保護者とのコミュニケーションは大切です。好きなCMやテレビ番組など家での様子に子どもの伸びるヒントがあることも多いです。地域の障害児サークルに参加して、保護者の輪に入れていただいています。また、私はよく宿題を出すので「宿題大魔王」と言われています(笑)、家庭学習の癖をつけ、親子で話す機会にしてほしいという意図をこ

理解いただき、逆に家庭からの要望も出してもらいやすい関係づくりをしています。

- Q 今後の抱負は?
- A 一年に1本のペースでレポートを書いて15年になります。今後も研究を続けて子どもたちに最新の取組みを提供したい。また培った知識や技術を教員同士教え合うことが大切。私も実践経験などを一つの考え方として講演会や研修などでお話しさせていただき、意見交換して新しい取組みを模索したいですね。
- Q やりがいを感じるのはどんなとき?
- A 子どものために授業を改善したり教材を作ったり、模索し続けることが楽しい。そして、子どもが応えてくれることが、何よりうれしいです。



教材名 マックス  
「パズルボックス MAX」  
三浦さんが3カ月かけて作成した型はめ教材。中に市販のおもちゃをセットし、パズルが落ちると音が鳴って分かる仕組み。「教材は、子どもの学習状況の把握にも役立つ」と言う三浦さん。研修などがきっかけで他校に教材を貸し出すこともあります。

## ご利用ください

### 広島県高等学校等奨学金

経済的理由により、修学が困難と認められる高校生などを対象に、修学に必要な学資金の一部を貸与します。

|       |       |         |         |
|-------|-------|---------|---------|
| ■貸付月額 | [国公立] | 自宅通学    | 18,000円 |
|       |       | 自宅外通学   | 23,000円 |
| [私立]  | 自宅通学  | 30,000円 |         |
|       | 自宅外通学 | 35,000円 |         |

■貸付利息 無利息

- 貸付対象 [1] 高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部及び専修学校高等課程に在学していること
- [2] 保護者が広島県内に住所を有すること
- [3] 経済的理由により修学が困難であること
- [4] 学習状況が良好または、学習成績が良好であること

※[1]～[4]をすべて満たしている人

- 貸付期間 貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限
- 償還期間 貸付終了後6カ月据置後、10年以内の期間に償還
- 貸付人員 3,100人程度(継続貸付者などを含む)
- 受付期間 平成19年4月下旬～6月上旬

※特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費、母子及び寡婦福祉法による修学資金などとの併給はできません。

お問い合わせ 通学先の各学校または広島県教育委員会 指導第二課 ☎082(513)4996

## 県立高等学校の授業料等の額や納入方法などが変わります

県立高等学校の授業料等については、平成19年度入学者から(通信制については平成19年4月申し込み分から)額を改定します。また、口座振替日が月末から毎月25日に変更となり、これまで現金を学校に持参いただいていた定時制についても、平成19年度より口座振替などでの納入が可能となります。なお、経済的事情により授業料の納入が困難と認められる場合は、申請により、授業料の全額または一部を免除する制度があります。

お問い合わせ 詳しくは、在学または進学予定の各県立高等学校の事務室へお問い合わせください

## 募集

皆さんの声を今後の教育施策に生かします! 平成19年度 広島県教育モニター(公募)

インターネットなどを利用した年3回のアンケート調査にお答えいただけます。

- 募集期間 平成19年4月2日(月)～5月15日(火)
- 募集人数 300人 ※応募多数の場合は抽選をさせていただきます
- 応募方法 広島県教育委員会ホームページ(HP)から、お申し込みください。

## お知らせ

### 福山少年自然の家 整備

皆さまに安心・安全に施設を利用していただけるよう、平成19年11月(予定)から、エレベーターの設置、外壁や渡り廊下の改修などの施設の改修を行います。その間、宿泊を伴う利用ができなくなりますが、日帰りでの利用は可能です。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

### 吉田少年自然の家 廃止

昭和48年の開所以来、34年間の長きにわたり、多くの皆さまに集団宿泊や野外活動などにご利用いただきましたが、平成19年3月31日をもって県立施設としては廃止しました。4月からは安芸高田市の施設「安芸高田少年自然の家」として新たにスタートします。引き続き、皆さまのご利用をお願いします。

### 広島県教育委員会HP

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline>

■記念品 年3回のアンケートにすべてお答えいただいた方に、500円の図書カードを進呈します。

お問い合わせ 広島県教育委員会 教育政策室 ☎082(513)4935

## なるほど教育! [Vol.6] おしえて広場

皆さんからの質問や素朴な疑問に、広島県教育委員会がお答えします。

### <素朴な疑問・質問 大募集!>

本コーナーで聞いてみたい疑問・質問を、どんだん下記宛先へお寄せください。採用された方には、粗品を進呈します。

■応募方法 はがきに「あなたが聞いてみたいこと」、名前、住所、「くりっぶ」へのご意見・ご感想を書いて郵送してください。

※個人情報情報はプレゼントの発送にのみ使用します。

## Q どんなことに気を付ければ、いじめを発見できますか?

A いじめの問題を解決するためには、いじめの兆候にいち早く気づき、早期に対応する必要があります。いじめを受けている児童生徒のサインとしては、主に次のようなものがあげられます。

態度やしぐさに関すること

- 家族との対話を避けるようになる
- 受信した電子メールをこそこそ見たり、電話が鳴ると怯えたりする様子が見られる など

服装・身体・体調面に関すること

- 衣服に汚れや破れが見られ、手足や顔などにすり傷や打撲のあとがある
- 食欲不振、不眠を訴える など

学習面に関すること

- 学習時間が減ったり、宿題や課題をしなくなったりする
- 成績が低下する など

持ち物・金品に関すること

- 家庭から品物、お金がなくなる。または使途のはっきりしないお金を欲しがると など

交友関係に関すること

- 無言などの不審な電話、発信者の特定できない電子メールがあったりする など

## いじめダイヤル24 ☎082(420)1313

ひとりで悩まないで あなたはひとりじゃない (県立教育センター)  
直接相談:(平日)9時～19時 留守番電話対応:(平日)19時～9時、(休日)24時間  
詳しくは <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/05junior/other/seito/pdf/no28.pdf>

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

広島県教育委員会教育長ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

県政もみじファクス FAX 082(224)1122 ボックス番号 80034

郵送 〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛

Eメール [kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp) (「くりっぶ」または「おしえて広場」と明記してください。)

<編集・発行> 広島県教育委員会総務課教育政策室  
〒730-8514 広島市中区基町9番42号  
☎082(513)4934

●点字版の「くりっぶ」を発行しています  
ので、希望される方はご連絡ください。

